

＜簡易短期記憶再生検査（STMT） 施行手順＞

～検査全般に関する注意事項～

- *被験者氏名、性別、施行年月日、教育年数（最終学歴）を確認。
- *質問は被験者の顔を見ながら（極端に見ることで被験者の緊張をあおらないよう注意する）、的確に一語一語発音する。

①即時再生（3つの単語を繰返す課題）

1. 「これから私が3つの言葉を言いますので、3つ言い終わりましたら繰返してみてください。」と被験者に質問を教示する。
 - *この際、被験者が質問の内容が聞き取れなかった場合は、一度だけ再教示する。
2. 3つの言葉は分かりやすくゆっくりと教示する。
3. 被験者の回答した単語をそのままの順番で回答欄に記載する。
4. 被験者が再生時に間違ったり忘れてしまった場合は、一度だけすべての単語を再教示する。
5. 最後に「今言ってもらった単語を後でもう一度聞きますのでよく覚えておいて下さい」と伝える。

②数字の順唱（7桁と6桁の数字を繰返す課題）

1. 「私がこれから7桁の数字を言います。言い終わりましたらその通り繰返して言ってみてください。」と教示する。
 - *この際、被験者が質問の内容が聞き取れなかった場合は、一度だけ再教示する。
2. 数字は分かりやすくゆっくりと教示する。
 - 数字の発音は1（イチ）、2（ニ）、3（サン）、4（ヨン）、5（ゴ）、6（ロク）、7（ナナ）、8（ハチ）、9（キュウ）とする。
3. 被験者の回答した数字をそのままの順番に回答欄に記載する。
4. 7桁が終了したら、「次は6桁の数字を言います。言い終わりましたらその通り繰返し言ってみてください。」と教示する（以下は7桁と同様）。

③遅延再生（覚えた3つの単語を繰返す課題）

1. 「先ほど覚えてもらった言葉をもう一度言ってみてください。」と教示する。
2. 被験者の回答した単語をそのままの順番で回答欄に記載する。
*10秒たっても答えが出てこない時は検査を終了する。

④採点方法

合計8点満点で評価する。正解の場合は右欄の1に丸をつけ、不正解の場合は0に丸をつける。最後にすべての得点を合計して点数を算出する。なお、点数の算出に迷う場合は被験者が答えた単語や数字を表記するのみにとどめ合計点数欄を空欄にしておく。

1. 即時再生

- 順序に関係なく「正しい単語」が再生された場合は点数として加算する（「青い花、白い鳥、黄色い自動車」や「白い鳥、黄色い自動車、青い花」と単語の順番が違っているが、すべて正しく再生できた場合は点数として加算される）。
- 「青い自動車」「黄色い花」などの形容詞と名詞の入れ違いがあった場合は点数として加算されない。

2. 数字の順唱

- 数字が正しい順番で再生された場合のみ点数を加算する（7、6桁共通）。

3. 遅延再生

- 「正しい単語」が再生された場合は点数として加算する。
- 「青い自動車」「黄色い花」などの形容詞と名詞の入れ違いがあった場合は点数として加算されない。

4. カットオフ値

- 4点以下は軽度認知障害（MCI：Mild Cognitive Impairment）を疑う。